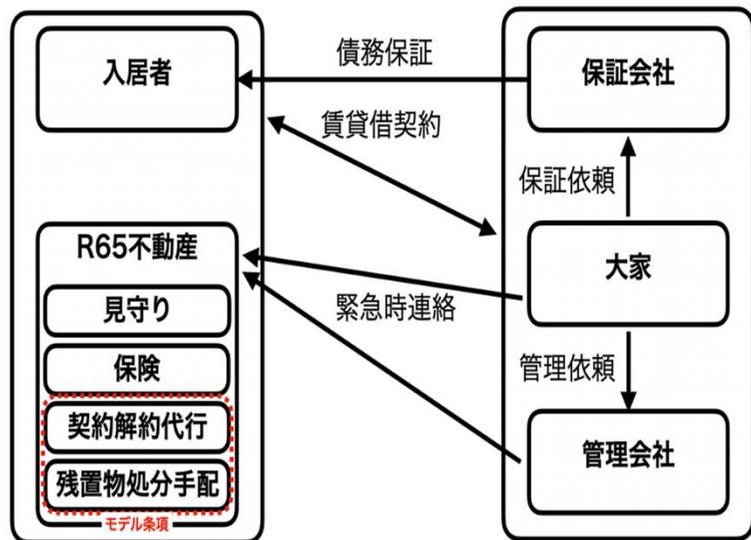


身寄りのない高齢者等の賃貸住宅入居促進に向けた死後事務委任契約に係るモデル構築事業(株式会社R65)

課題	身寄りのない高齢者の賃貸契約が困難な状況がある (主な原因: 連帯保証人がいない／緊急連絡先がない)
目的	<ul style="list-style-type: none"> モデル契約条項による死後事務委任契約締結に係る実施体制の確立 当社が提供する見守りサービス等のその他サービスと有機的に繋がる仕組みの構築
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> ①ステークホルダー(家賃保証会社・不動産会社)との多角的な検討 ②業務実施体制の確立のための業務マニュアルの作成 ③他地域・他主体における課題解決に寄与する成果物(マニュアル及び報告書)の公開及び主催セミナーの実施
成果	<ul style="list-style-type: none"> 家賃保証会社との継続的な協議による、契約条文や事後の対応フロー等に関する協議・検討、契約書や業務マニュアル等の磨き上げ 当社が従来提供している電力を活用した見守りサービスや孤独死による空室リスク等を低減する孤独死保険と、当社を受任者とする死後事務委任契約等を組み合わせるスキームの開発 不動産会社に対するヒアリング調査による、ニーズと運用上の課題点や導入に至るまでの不安点の明確化 実務マニュアルの作成による安定的な業務実施体制の確立 当社主催のセミナーを開催し、ノウハウ等の公開や本格運用に向けた協力先の募集

●既存サービスと組み合わせた新たなスキームの開発



●マニュアルの作成

